



# フューチャー・デザイン・ワークショップ 2019

1月26日(土) 12:30~18:30、1月27日(土) 9:00~15:30  
 /ベルサール六本木グランドコンファレンスセンター会議室A

プログラム (敬称略)

1月26日(土)

時間	発表者	所属	発表タイトル
12:30-12:35	加藤創太	東京財団政策研究所	ご挨拶
12:35-12:40	小林慶一郎	東京財団政策研究所 慶應義塾大学経済学部	ご挨拶
12:40-13:20	西條辰義	東京財団政策研究所 高知工科大学フューチャー・ デザイン研究所 総合地球環境学研究所	「フューチャー・デザイン：持続可能な 自然と社会を将来世代に引き継ぐため に」
13:20-14:00	西村直子	信州大学経法学部	「思考への討議効果：時間的視野と社会的 視野」
14:10-14:50	吉岡律司	矢巾町企画財政課	「矢巾町におけるフューチャー・デザイ ンの実践」
14:50-15:30	倉阪秀史	千葉大学大学院 社会科学研究院	「2040年の未来市長になった中高生から の政策提言」
15:40-16:20	廣光俊昭	財務総合政策研究所	「世代間協力における規範の役割」
16:20-17:00	松橋啓介	国立環境研究所 社会環境シ ステム研究センター	「個人的な行動選択と社会的な政策転換 の関係 -移動手段を例として-
17:10-17:50	横尾英史	国立環境研究所 資源循環・ 廃棄物研究センター	「子供たちの未来を助ける：公衆衛生改 善のための説得的コミュニケーション・ ツールの評価」
17:50-18:30	上原三知	信州大学 総合理工学研究科 環境共生学分野	「ランドスケープ・プランニングの思想 とフューチャー・デザインの共通性とそ れぞれのオリジナリティについて」

1月27日(日)

時間	発表者	所属	発表タイトル
09:00-09:40	楠本直樹	吹田市 環境部 環境政策室	「吹田市におけるフューチャー・デザインの取組」
09:40-10:20	中川善典	高知工科大学 マネジメント学部	「将来世代の視点取得の成功度合いを測定するための質問紙尺度の提案」
10:30-11:10	齊藤誠	一橋大学大学院経済学研究科	「なぜ、現在世代は将来の制約を甘く見積もってしまうのか? : 横断条件評価における歪みについて」
11:10-11:50	原圭史郎	大阪大学大学院工学研究科附属 オープンイノベーション教育研究センター	「フューチャー・デザインにおける仮想将来世代導入の効果と意義 - 自治体での実践例から」
(11:50-12:40)			昼食(軽食)
12:00-12:40	小林慶一郎	東京財団政策研究所 慶應義塾大学経済学部	「内生的な世代間利他性とフューチャー・デザイン研究」
12:40-13:20	宮田晃碩	東京大学大学院総合文化研究科	「『私たち』を問い直す フューチャー・デザインの哲学への一構想」
13:20-14:00	太田和彦	大学共同利用機関法人 総合地球環境学研究所	「仮想将来世代の声 - フューチャー・デザインの機序の演劇論的検討」
14:10-14:50	白川展之	文部科学省科学技術・学術政策 研究所 科学技術予測センター	「世界の未来洞察・予測関連機関とフューチャー・デザインの方法論的考察」
14:50-15:30	上條良夫	高知工科大学	「母親のパラドックス: ドメイン投票制度は将来世代のための選択を促進するか?」